

小諸市健康づくり推進協議会 次第

日時：令和6年7月26日(金)午後7時～8時30分
場所：小諸市役所第1.2会議室

1 開会

2 委嘱書交付

3 市長挨拶

4 委員、事務局の紹介

5 協議会についての説明

6 会長、副会長の選出

7 会長、副会長挨拶

8 協議事項

(1)令和5年度保健事業実績報告について

- がん検診の令和4年プロセス指標について 新旧どちらの基準を用いているか。対象年齢について教えてほしい。
⇒旧の方式で算出している。国で定める40～69歳、子宮がん検診では20～69歳としている。要精検者率については、要精検者数/受診者数×100で算出している。
- 学童期の予防接種率について、コロナ以前と比べて低いという事はあるのか。他市町村との比較の評価はあるのか。
⇒比較が可能か確認し、評価していきたい。
- 妊婦の飲酒率についての評価はどうか。
⇒妊娠届出時で飲酒にそこまで意識がいっていない人は一定数いるが、届け出後は気を付けてくれている。痩せの妊婦や朝食欠食の方も多く、次世代の問題として課題がある。
- 特定健診受診率については全国平均から比べると低いか。健診のPRを会としても県のACEプロジェクトの中でチラシを配布したりしているが市町村と時期が上手く合わない。
⇒受診率は、県平均より低く、国より高い。啓発については、こもろ健幸マイレージや個別通知、医師会との協力や保健推進員の啓発等行っているところであるが、各協議会の中でできそうな所を教えてもらいたい。

(2)令和6年度保健事業について

①母子モについて

市提供の子育てアプリ。

児の成長記録や予防接種の管理、市からの情報提供(プッシュ通知)などが可能

広報こもろや母子手帳発行時、乳幼児健診等で周知をしている。

②新型コロナワクチン 秋接種について

国はB類定期接種として10月から3月末までの期間に実施するとしている。

市では個別医療機関で実施予定。詳細決まりしだい周知していく。

対象:65歳以上および60~65歳未満の心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能で身体障害者手帳

1級をお持ちの方

9 閉会